

1. レッドマン症候群と関連する薬剤はどれか。

- a プロタミン
- b ロクロニウム
- c バンコマイシン
- d クリンダマイシン
- e フルルビプロフェン

正解：c

2. 非鎮静下における局所麻酔薬中毒の初期症状として正しいのはどれか。

- (1) 多弁
  - (2) 耳なり
  - (3) 呼吸停止
  - (4) 意識消失
  - (5) 金属様の味覚
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

3. 禁煙補助薬について正しいのはどれか。

- a ニコチンパッチは創治癒を遅延させる。
- b バレニクリンは心イベントを増加させない。
- c ニコチンパッチは重篤な心イベントを増加させる。
- d 手術までの待機期間が短い場合はバレニクリンによる治療を開始する。
- e 手術までの待機期間が十分にある場合はニコチンパッチによる治療を開始する。

正解：b

4. 吸入麻酔薬の MAC を 変化させない 因子はどれか。

- (1) 性別
  - (2) 年齢
  - (3) 妊娠
  - (4) 体温
  - (5) 麻酔時間
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：b

5. 中心静脈路確保について正しいのはどれか。
- a 内頸静脈穿刺は気胸のリスクがない。
  - b 高度無菌バリアプリコーションは必要ない。
  - c カテーテル抜去時には空気塞栓に注意する。
  - d ランドマーク法による穿刺が推奨されている。
  - e 消毒には 0.1% クロルヘキシジナルコールを用いる。

正解：c

6. 術前の検査について正しいのはどれか。
- a D ダイマーは深部静脈血栓症の陽性適中率が高い。
  - b 血小板数が 10 万/ $\mu\text{L}$  では脊髄くも膜下麻酔は禁忌である。
  - c 1 秒量が 0.8 L の患者では周術期呼吸不全のリスクが高い。
  - d 空気吸入時の  $\text{PaO}_2$  が 90 mmHg 以下となる状態を呼吸不全と呼ぶ。
  - e 虚血性心疾患の場合、安静時心電図が正常であれば運動負荷試験を行う必要はない。

正解：c

7. 体重 50 kg の患者にノルアドレナリン 1 アンプル (1 mg/1 mL) を生理食塩液 49 mL で希釈した液を 15 mL/時で持続静脈内投与している。何  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$  で投与しているか。
- a 0.01
  - b 0.05
  - c 0.1
  - d 0.5
  - e 1.0

正解：c

8. 気管支ファイバースコープを用いた気管挿管について正しいのはどれか。
- (1) 食道挿管を起こさない。
  - (2) 気道の損傷を起こさない。
  - (3) 手技に訓練が必要である。
  - (4) 頸椎不安定症例は良い適応である。
  - (5) ファイバーの外径と気管チューブの内径の差が小さいと成功率は上がる。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)
  - d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

9. 脳波について正しいのはどれか。

- (1) 覚醒時の脳波はベータ波が主体である。
  - (2) 深い睡眠時には周波数の低い波が主体となる。
  - (3) REM 睡眠時には筋肉は緩み、呼吸も不規則となる。
  - (4) Burst and suppression は麻酔深度が浅いことを意味する。
  - (5) 皮質脳波モニターの種類によらず手術麻酔に適した値は 60～80 である。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a

10. 正しいのはどれか。

- (1) 糖尿病では胃酸分泌が低下する。
  - (2) シメチジンは腎血流量を減少させる。
  - (3) 制酸薬の使用目的は胃内容の減少である。
  - (4) メトクロプラミドの副作用に錐体外路症状がある。
  - (5) ファモチジンは腎機能低下があると作用持続時間が遷延する。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：e

11. 直接経口抗凝固薬に関して正しいのはどれか。

- (1) 拮抗薬は存在しない。
  - (2) 薬効は PT や APTT でモニターできる。
  - (3) 用量や休薬の判断には腎機能も考慮する。
  - (4) 作用機序は直接トロンビン阻害, Xa 阻害がある。
  - (5) 脊髄くも膜下麻酔で行う場合、術前の休薬は不要である。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：d

12. 手術前の患者への対応について正しいのはどれか。

- (1) 解熱後、最低 6 週間は待機的手術を見合わせる。
  - (2) 上気道炎後の気道過敏性亢進は 2 週間で消失する。
  - (3) 上気道炎は周術期の呼吸器合併症をきたしやすい。
  - (4) 38 度以上の発熱患者では待機的手術は延期することが望ましい。
  - (5) 上気道炎の合併を認めた場合、急ぐ手術であれば局所麻酔による手術も検討すべきである。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

13. 喘息発作について誤っているのはどれか。
- a 呼気流速が増加する。
  - b 肺内の気体残留が増加する。
  - c 可逆性の気管支痙攣が生じる。
  - d 従圧式調節呼吸では換気量が減少する。
  - e 従量式調節呼吸では最高気道内圧が増加する。

正解：a

14. 膠原病患者の術前評価について正しいのはどれか。
- (1) 膠原病患者は貧血になりやすい。
  - (2) 関節リウマチでは骨折のリスクが高い。
  - (3) ステロイドの内服では耐糖能が悪化する。
  - (4) 抗リン脂質抗体症候群では硬膜外麻酔が良い適応になる。
  - (5) 頸部の可動制限がある場合は麻酔導入後に頸部の可動性を確認する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)
  - d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a

15. 周術期の抗血栓療法で正しいのはどれか。
- (1) 白内障手術では、ワルファリン投与は継続する。
  - (2) ワルファリンは術後2日目、十分な止血が得られた時に再開する。
  - (3) 術前に一時的にワルファリン投与を中止する場合は、手術の10日前から行う。
  - (4) 心血管系イベントの発生リスクが低い場合は、7～10日前にアスピリン投与を中止する。
  - (5) アスピリンを内服している患者が冠動脈バイパス手術を受ける場合、アスピリン投与は継続する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)
  - d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：c

16. 成人における回復室からの退室許可基準を満たすのはどれか。
- (1) 心拍数が108/分である。
  - (2) 呼吸数が6回/分である。
  - (3) 声掛けをしなくても覚醒している。
  - (4) 血圧が術前値の±20%以内である。
  - (5) 脊髄くも膜下腔への薬剤注入後90分経過している。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)
  - d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

17. 呼吸器外科手術の麻酔管理について正しいのはどれか。
- a 主気管支の長さは左より右の方が長い。
  - b 気管支ブロッカーでは片肺換気はできない。
  - c 気管チューブは解剖学的に左主気管支に入りやすい。
  - d 片肺換気では、換気血流比不均衡が酸素化を障害する。
  - e 揮発性吸入麻酔薬は低酸素性肺血管収縮を抑制しない。

正解：d

18. アトロピン投与が有効な不整脈はどれか。
- a 心房粗動
  - b 心室性期外収縮
  - c III度房室ブロック
  - d Mobitz II型房室ブロック
  - e Wenckebach型房室ブロック

正解：e

19. 術後痛が全身に及ぼす影響について正しいのはどれか。
- (1) 頻脈
  - (2) 無気肺
  - (3) 低血糖
  - (4) 免疫能亢進
  - (5) 深部静脈血栓症
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

20. 輸液ポンプの取り扱い上の注意として正しいのはどれか。
- (1) 輸液セットは72時間で交換する。
  - (2) 輸液ポンプの流量の精度はおおよそ±5%以内である。
  - (3) 輸液ポンプをコントロールする方法として流量制御型がある。
  - (4) 輸液セットのクレンメは輸液ポンプとルアーコネクタの間に位置させる。
  - (5) 輸液ポンプの前面のドアの開錠は必ずクレンメを閉塞させて行い、フリーフローを防止する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

21. 非観血的血圧測定法について正しいのはどれか。
- (1) カフ内部の空気嚢は動脈の真上に置く必要がある。
  - (2) カフを巻く位置が心臓の位置より高いと血圧は低く測定される。
  - (3) カフの幅は上腕の径より 20%大きいものを使用するのが適切である。
  - (4) カフの巻き方がゆるすぎると収縮期血圧, 拡張期血圧はともに低く測定される。
  - (5) カフの幅が狭いものを用いると収縮期血圧, 拡張期血圧はともに低く測定される。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解 : a

22. 喉頭痙攣について正しいのはどれか。
- (1) 高齢者で発症しやすい。
  - (2) 陰圧性肺水腫に注意する。
  - (3) 声帯の筋攣縮が原因である。
  - (4) 筋弛緩薬投与で痙攣を解除できる。
  - (5) 完全覚醒前の抜管操作により防げる。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解 : d

23. プロポフォール注入症候群について正しいのはどれか。
- (1) 乳酸アシドーシスを生じる。
  - (2) 小児に特有の症候群である。
  - (3) 不整脈は治療に反応しやすい。
  - (4) プロポフォールの長期大量投与によって生じやすい。
  - (5) ミトコンドリアにおける脂質代謝障害に基づく機序が示唆されている。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解 : c

24. 成人患者での術後悪心・嘔吐のリスク因子として正しいのはどれか。

- (1) 女性
  - (2) 喫煙者
  - (3) 静脈麻酔
  - (4) 術前の不安
  - (5) 乗り物酔いの既往
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：b

25. 配合変化に注意すべき薬剤の組み合わせで正しいのはどれか。

- (1) ミダゾラム……………レミフェンタニル
  - (2) プロポフォール……………ミダゾラム
  - (3) ドブタミン……………炭酸水素ナトリウム
  - (4) チオペンタール……………ロクロニウム
  - (5) 炭酸水素ナトリウム……………グルコン酸カルシウム
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

26. 全身麻酔中に心室細動を認めた場合の初期対応で正しいのはどれか。

- (1) 応援の要請
  - (2) 非同期除細動
  - (3) 緊急カートの準備
  - (4) リドカインの静脈内投与
  - (5) アドレナリンの気管内投与
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a

27. 末梢神経ブロックと該当する術式の組み合わせで誤っているのはどれか。

- a 開胸術……………肋間神経ブロック
- b 開頭術……………眼窩下神経ブロック
- c 上肢の骨折……………腕神経叢ブロック
- d 人工膝関節置換術……………大腿神経ブロック
- e 下腹部開腹手術……………腹横筋膜面ブロック

正解：b

28. 除細動器（2相式）について正しいのはどれか。
- (1) 心房細動や心房粗動時はR波同期を行う。
  - (2) ペーストは超音波用ペーストと共通である。
  - (3) 日常点検で心電図用コードの確認は不要である。
  - (4) 心室細動時の体表設定出力は150～200 Jである。
  - (5) 電極パドルは日常的に清掃し、破損の有無を確認する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：c

29. 0.75%ロピバカインと生理食塩液を用いて0.25%ロピバカイン溶液30 mLを作るには生理食塩液は何 mL 必要か。
- a 5
  - b 10
  - c 15
  - d 20
  - e 25

正解：d

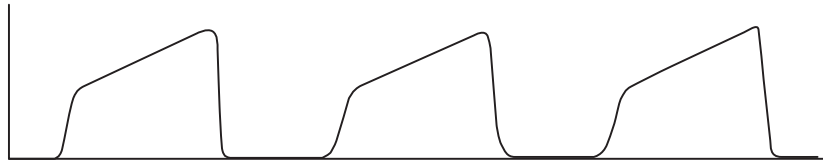
30. HBV感染者の静脈路確保時に、誤って患者血液の付着した針を自分の指に刺してしまった。正しいのはどれか。
- (1) 血液を絞り出す。
  - (2) 流水で洗い流す。
  - (3) 自身のHBs抗体を調べる。
  - (4) 患者のHBs抗体を調べる。
  - (5) クロルヘキシジンで消毒する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a



31. 麻酔中，下図に示すようにカプノグラムのⅢ相の傾斜が急になった。原因はどれか。

- a 気管支攣縮
- b 肺血栓塞栓症
- c 調節呼吸中の自発呼吸
- d 気管チューブのカフリーク
- e 麻酔器の二酸化炭素吸収剤の劣化



正解：a

32. 危機的出血時にB型の患者に投与できる適合血の組み合わせとして正しいのはどれか。

- (1) 赤血球液：B型，新鮮凍結血漿：AB型
  - (2) 赤血球液：B型，新鮮凍結血漿：O型
  - (3) 赤血球液：AB型，新鮮凍結血漿：A型
  - (4) 赤血球液：O型，新鮮凍結血漿：O型
  - (5) 赤血球液：O型，新鮮凍結血漿：B型
- a (1)，(2)    b (1)，(5)    c (2)，(3)  
d (3)，(4)    e (4)，(5)

正解：b

33. 非ステロイド性抗炎症薬の副作用として正しいのはどれか。

- (1) 徐脈
  - (2) 掻痒感
  - (3) 腎機能障害
  - (4) 消化管出血
  - (5) 血小板凝集抑制
- a (1)，(2)，(3)    b (1)，(2)，(5)    c (1)，(4)，(5)  
d (2)，(3)，(4)    e (3)，(4)，(5)

正解：e

34. 局所麻酔薬中毒について正しいのはどれか。
- (1) 不整脈に対してリドカインを投与する。
  - (2) 脂肪乳剤投与は循環が安定した後も継続する。
  - (3) 視覚の異常は局所麻酔薬中毒の症状のひとつである。
  - (4) 局所麻酔薬中毒による心停止は蘇生に反応しやすい。
  - (5) 痙攣時、血圧が不安定な場合はプロポフォールを投与する。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：c

35. 体外式ペースメーカーについて正しいのはどれか。
- (1) ペーシング不全では接続を確認する。
  - (2) 一度測定したペーシング閾値は変化しない。
  - (3) オーバーセンシングでは自己波形に反応しない。
  - (4) 埋め込み型ペースメーカーに比べて、電磁障害を受けやすい。
  - (5) ペースメーカー本体、延長ケーブルおよびペーシングリードシステムで構成される。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：c

36. 脊髄くも膜下麻酔後頭痛について正しいのはどれか。
- (1) 高齢男性に多い。
  - (2) 頭痛は坐位で軽減する。
  - (3) 輸液負荷は治療法の1つである。
  - (4) 重症例では脳神経症状をきたす。
  - (5) Quincke 針よりもペンシルポイント針で発生率が低い。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

37. Child-Pugh 分類の評価項目に含まれないのはどれか。
- a 脳症
  - b 腹水
  - c 血清ビリルビン
  - d プロトロンビン時間
  - e 血清トランスアミナーゼ

正解：e

38. 妊娠末期の生理・解剖学的特徴で正しいのはどれか。
- (1) 凝固亢進状態となる。
  - (2) 機能的残気量は減少する。
  - (3) 生理的脊椎弯曲は増強する。
  - (4) 揮発性吸入麻酔薬の感受性は低下する。
  - (5) 子宮胎盤系の血流調節には自動調節能がない。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

39. 体位を原因とする末梢神経障害で最も発生頻度が高いのはどれか。
- a 橈骨神経麻痺
  - b 尺骨神経麻痺
  - c 坐骨神経麻痺
  - d 総腓骨神経麻痺
  - e 外側大腿皮神経麻痺

正解：b

40. 手術管理にかかわる看護師の資格について誤っているのはどれか。
- a 認定資格は4つある。
  - b 手術看護認定看護師は日本看護協会が設立した資格である。
  - c 周術期管理チーム看護師は2年以上の周術期関連の実務経験が必要である。
  - d 手術看護実践指導看護師はクリニカルラダーレベルIIの看護師が資格取得できる。
  - e 特定行為研修修了者は特定行為区分に含まれる手順書により特定行為を実施することができる。

正解：d

41. 医用電気機器の安全性について誤っているのはどれか。
- a 基礎絶縁は漏れ電流を少なくする目的で施されている。
  - b 補強絶縁は二重絶縁と呼ばれ漏れ電流自体が少なくなる。
  - c 内部電源は電池・バッテリーを使用し漏れ電流を抑制する。
  - d 追加保護手段は基礎絶縁が破壊された場合の安全手段である。
  - e 保護接地はクラスII機器に義務付けられている追加保護手段である。

正解：e

42. 病院における主な電磁障害の組み合わせで誤っているのはどれか。

- a 電気毛布……………モニター障害
- b 静電気……………モニター障害
- c 除細動器……………機器入力回路の破損
- d 電気メス……………ペースメーカーの誤作動
- e 高周波治療器……………機器入力回路の破損

正解：e

43. 各種体温について誤っているのはどれか。

- (1) 血液温は肺動脈カテーテルで測定可能である。
  - (2) 口腔温は唾液の影響で中枢温よりも高く測定される場合がある。
  - (3) 食道温は食道下部 1/2 に留置することで血液温と高い相関を示す。
  - (4) 直腸温は排便や開腹による影響で中枢温よりも高く測定される場合がある。
  - (5) 鼓膜温は非接触型のプローブにより非侵襲的かつ衛生的に連続測定が可能である。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：d

44. 語句と説明の組み合わせについて誤っているのはどれか。

- (1) 正義原則……………患者に利益をもたらすこと
  - (2) 善行原則……………利益と負担を公平に分配すること
  - (3) 無危害原則……………患者に危害を及ぼすのを避けること
  - (4) 自立尊重原則……………自律的な患者の意思決定を尊重すること
  - (5) インフォームドコンセント……………医療倫理の4原則の1つである正義原則に基づくこと
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

45. 手術室の構造で正しいのはどれか。

- a 一般手術室は最低 20 m<sup>2</sup> を要する。
- b 無影灯の LED は蛍光灯より高温になる。
- c 過度の換気は患者体温の上昇につながる。
- d 室内圧は 15 Pa 以上の陽圧に保たれている。
- e バイオクリーン手術室の清潔度はクラス II を推奨している。

正解：d

46. 脳血流の自動調節能について誤っているのはどれか。
- a 動脈硬化の合併で障害される。
  - b 脳出血の急性期には障害される。
  - c 血圧の変動があったときも頭蓋内圧を一定に保つ機能である。
  - d 未治療の高血圧合併患者では自動調節能の下限は上昇している。
  - e 正常血圧患者の自動調節能下限は平均動脈圧 70 mmHg である。

正解：c

47. ヘモグロビン酸素解離曲線で正しいのはどれか。
- a J 字状カーブを示す。
  - b pH が上昇すると右方移動する。
  - c 体温が低下すると右方移動する。
  - d P50 は酸素分圧 50 mmHg 際の酸素飽和度である。
  - e 酸素分圧と酸素飽和度の関係を示したグラフである。

正解：e

48. 医用電気機器の安全性で誤っているのはどれか。
- a B 形装着部機器は体表のみに適用する。
  - b BF 形装着部機器は体表以外に適用する。
  - c 保護接地線の断線は単一故障状態である。
  - d CF 形装着部機器は直接心臓アプローチする場合に用いる。
  - e 多くの医療機器に対して簡便な多機能計測機器が利用されている。

正解：b

49. 間欠的空気圧迫装置の点検について誤っているのはどれか。
- a 3 年ごとの定期点検実施
  - b 加圧ポンプの設定圧力点検
  - c 接地漏れ電流の電気的安全性点検
  - d ポンプ本体の変形がないか目視確認
  - e 電源コードの破損や変形がないかの確認

正解：a

50. 等電位接地について正しいのはどれか。
- a マクロショックを防止する。
  - b 患者が触れる範囲が対象である。
  - c 金属表面間の電位差を 100 mV 以下にする。
  - d 心臓カテーテル室は設置の対象とならない。
  - e ベッドの金属部分は医療機器でないので接地しない。

正解：b

51. 手術室において、各機器との電位差が10 mV以下、人体の抵抗を1 k $\Omega$ と仮定すると、人体に流れる電流で正しいのはどれか。
- a 0.1  $\mu$ A以下
  - b 1  $\mu$ A以下
  - c 10  $\mu$ A以下
  - d 100  $\mu$ A以下
  - e 1,000  $\mu$ A以下

正解：c

52. 人工心肺装置で誤っているのはどれか。
- a ヘパリンを用いる。
  - b 血液が異物と接触する。
  - c 肺や心臓の手術に用いられる。
  - d 心停止下では心筋保護液が必要である。
  - e 送血流量は灌流指標 1.5 L/min/m<sup>2</sup>を用いる。

正解：e

53. ロボット手術について誤っているのはどれか。
- a 多職種でのシミュレーションが必要である。
  - b 高度頭低位時は頭蓋内圧の上昇が認められる。
  - c アームや鉗子がカメラの死角になることがある。
  - d 術中大出血時は緊急ロールアウトが必要である。
  - e 手術手技以外の合併症で頻度が高いのは中枢神経障害である。

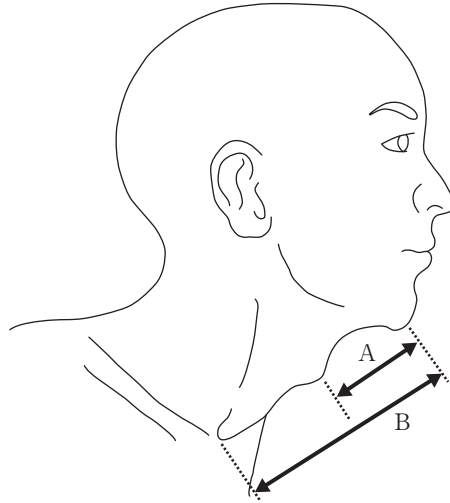
正解：e

54. ミクロショックに注意が必要なタイミングで誤っているのはどれか。
- a 経胸壁エコー施行時
  - b 肺動脈カテーテルの挿入時
  - c ペースメーカーの電極の挿入時
  - d 中心静脈カテーテルの挿入時
  - e 動脈圧測定カテーテルの接続時

正解：a

次の文を読み、55～57の問いに答えよ。

64歳の男性。身長170 cm，体重90 kg。循環器内科で心房細動に対して深鎮静でのカテーテル心筋焼灼術が2週間後に予定されている。深鎮静に対する術前評価と患者教育のために周術期外来を受診した。既往に心房細動以外に，高血圧，糖尿病がある。お酒はビールを1日350 mL摂取し，喫煙を1日20本を34年続けている。この患者の甲状切痕-頤間隔（A）は5 cm，胸骨切痕-頤間隔（B）は11 cmであり，開口時に口蓋弓は確認できた。この患者の周術期外来での評価と対応について答えよ。



55. この患者の体格指数（Body Mass Index：BMI）として近いのはどれか。
- a 31
  - b 33
  - c 35
  - d 37
  - e 39

正解：a

56. 挿管困難が予測される因子に合致しないのはどれか。
- a 性別
  - b BMI
  - c Mallampati 分類
  - d 甲状切痕-頤間隔（A）
  - e 胸骨切痕-頤間隔（B）

正解：c

57. この患者の術前評価と対応について正しいのはどれか。
- a 深鎮静では気道介入は不要である。
  - b 術前禁煙期間は2週間で十分である。
  - c 治療当日は清澄水の制限は不要である。
  - d 麻酔科医に鎮静を依頼するように提案する。
  - e 鎮静薬を鎮痛薬よりも優先した管理を提案する。

正解：d



次の文を読み、58～60の問いに答えよ。

5歳の男児。身長110 cm、体重18 kg。本日保育園で転倒し当院救急外来を受診し、橈尺骨遠位端骨折のため緊急手術の方針となった。麻酔科の術前診察で以下の情報を得た。

- ・36週2日、1,960 gで出生。数日NICUにいたが挿管はされなかった。
- ・卵アレルギーがあり卵は完全除去している。
- ・喘息の既往があるが現在はコントロール良好で、内服薬はなし。ほかに既往はない。
- ・2週間前にインフルエンザワクチンの予防接種を行った。
- ・5日前から鼻汁と咳嗽を認めているが改善傾向で、ほかに目立った身体所見はない。
- ・胸部レントゲン写真、血液検査所見に異常なし。
- ・最終の食事は4時間前にカレーライス、最終飲水は2時間前に麦茶。

58. 正しいのはどれか。

- a 緩徐導入で行う。
- b 風邪スコアは2点である。
- c 低出生体重児のため術後はPICU入室が必須である。
- d コントロール良好なので喘息の最終発作時期は気にしなくてもよい。
- e インフルエンザワクチン接種から手術までは1週間はあけるのが望ましい。

正解：e

59. 本症例の術前絶飲食について正しいのはどれか。

- a 麻酔に伴う誤嚥の危険性は低い。
- b 麦茶の摂取は麻酔導入1時間前まで安全である。
- c タンパク質の胃からの排出速度は糖質よりも速い。
- d 果肉入りのオレンジジュースは清澄水に含まれる。
- e 手術室入室まで最低あと4時間はあけるのが望ましい。

正解：e

60. 本症例において使用を避けるべき薬剤はどれか。2つ選べ。

- a ミダゾラム
- b セボフルラン
- c デスフルラン
- d プロポフォール
- e オンダンセトロン

正解：c, d